



令和7年 12月号 園だより

江戸川区立船堀幼稚園

—教育目標—
元気な子ども
明るい子ども
考える子ども
思いやりのある子ども

園長 東 美和

～さあみんなでお片付け！～

いよいよ12月。充実した2学期がもうすぐ終わります。日々の生活の中で、子どもたちはいろいろな遊びに関わったり、様々な経験を積み重ねたりすることができました。お子さんの成長を感じた方も多かったかと思います。園生活を温かく見守り、支えていただいた保護者の皆様、地域の皆様に感謝いたします。

子どもたちは遊ぶ時にいろいろな用具や遊具を使います。自分たちで使った後は、必ず『片付け』をしなければなりません。保護者の方からよく「家では片付けをしなくて困っています。幼稚園ではどうしていますか？」という話を聞きます。片付けの時間前の保育室内や園庭の様子を見ると、積み木を部屋中に広げていたり、机の上に細かく切った紙が散らかっていたり…。この『片付け』という活動は、子どもたちはさまざまな力を育てます。

○自分で考える力・・・園では『決まった場所』に置かないと遊具が入りきれなくなったり、次に自分や友達が使う時に無くて使えなくなったり、自分たちが困ります。積み木を片付ける時「三角積み木は合わせて四角にしよう」「同じ高さにするためには？」と考えます。ゴザの上に置いたおままごと遊具は、「上にある物から順番に、ゴザは最後」と手順に気付かせながら片付けを進めています。

○友達と一緒に取り組む力・・・製作遊びではセロテープをみんなで使ったり、テーブルシートを広げていたりします。友達と一緒に使ったものを運んだり、「これは〇〇ちゃんが使ってた」と教えたりしています。大きいものを運ぶ時は「手伝ってー！」と声をかける姿も見られます。友達と一緒に片付けたからできたという嬉しさも感じられます。

○時間を守ろうとする力・・・「次は集まって、楽しい活動をする時間だよ」という時間への意識を育てることも大切です。「今日の片付けの時間は『8』だから、それまでに～をしよう」と、自分なりに見通しをもって生活を進める意識をもつことにつながります。

そして子どもたちが片付けを頑張った時、「頑張ったね！」と褒めて認めることが大切です。気持ち良く片付いて、次の活動が楽しくできたら「また頑張ろう」という意欲をもてます。片付けの手順を考えることが難しい時には「1個ずつ持っていこう」と分かりやすく関わっていくことも大切です。お子さんに合わせて声をかけてください。

2学期の最後は、各学級で大掃除をします。みんな張り切って棚を拭いたり、片付けたりすることでしょう。ご家庭の中で自分の役割があるとさらに張り切ってくれます。ぜひお子さんと一緒に挑戦してください。



落ち葉でたき火
焼き芋を食べました



ばら組
宇喜田さくら公園にて



星の組
縄跳びにチャレンジ中